

### III 離床を行うまでの基礎技術

#### III-5. フィジカルアセスメント（意識・精神状態）

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
□III-5.1 意識状態	□III-5.1.1 意識障害をおこす原因について理解している	□ 意識障害をおこす原因について説明できる	R-18 脳卒中 J-06 フィ理  完全2 P57-P58 フィジ P60 P66-67 脳ガイド P100	○	III-5 フィジカルアセスメント（意識・精神状態）
	□III-5.1.2 意識障害の評価方法について理解している	□ 意識障害の評価方法について説明できる	R-18 脳卒中 J-06 フィ理  脳ガイド P101	◇	
	□III-5.1.3 JCS(Japan Coma Scale)について理解している	□ JCSを用いて開眼状況を確認できる	R-18 脳卒中 J-06 フィ理  完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
		□ JCSを用いて見当識の確認ができる	完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
		□ JCSを用いて傾眠状態を判別できる	完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
		□ JCSを用いて有効な痛み刺激を与えることができる	フィジ P65	○	
		□ GCSを用いて開眼状況を確認できる	R-18 脳卒中 J-06 フィ理	○	
	□III-5.1.4 GCS(Glasgow Coma Scale)について理解している	□ GCSを用いて傾眠状態を判別できる	完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
		□ GCSを用いて言語反応を確認できる	完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
		□ GCSを用いて見当識を評価できる	完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
		□ GCSを用いて従命反応を確認できる	完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
		□ GCSを用いて異常肢位の判別ができる	完全2 P57-P58 フィジ P66-P67 脳ガイド P100	○	
□III-5.2 意識障害の初期対応	□III-5.2.1 意識障害のある患者に行う初期対応について理解している	□ 安全と意識の確認ができる	R-18 脳卒中 J-06 フィ理	○	

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
		<input type="checkbox"/> 応援要請・AEDの準備ができる			○
		<input type="checkbox"/> B (呼吸) C (循環) の確認ができる			○
□III-5.3 鎮静	□III-5.3.1 鎮静について理解している	<input type="checkbox"/> 鎮静の目的について説明できる	R-23 薬剤 完全2 P58-60 P145		○
		<input type="checkbox"/> 鎮静深度をスケールを用いて確認できる	完全2 P59		◇
		<input type="checkbox"/> 使用されている鎮静薬を確認できる	完全2 P145-P146		◇
		<input type="checkbox"/> 鎮静中の離床可否について判断ができる	完全2 P145-P146		◇
	□III-5.3.2 鎮静状態を評価するスケールについて理解している	<input type="checkbox"/> 鎮静状態を評価するスケールを2つ以上挙げられる	R-23 薬剤 完全2 P59		◇
	□III-5.3.3 Ramsay Scoreについて理解している	<input type="checkbox"/> Ramsay Scoreを用いて、鎮静状態を評価できる	R-06 鎮静 R-23 薬剤		◇
	□III-5.3.4 Sadation-Agitation Scale(SAS)について理解している	<input type="checkbox"/> SASを用いて、鎮静状態を評価できる	R-23 薬剤 完全2 P59		◇
	□III-5.3.5 Richmond Agitation - Sedation (RASS)について理解している	<input type="checkbox"/> RASSを用いて、鎮静状態を評価できる	R-23 薬剤 完全2 P59		◇
□III-5.4 せん妄	□III-5.4.1 せん妄の原因について理解している	<input type="checkbox"/> 夜間の睡眠が適切であるか確認できる	R-23 薬剤 R-31 重症アセ 完全2 P62		○
		<input type="checkbox"/> 使用薬剤の影響はないか確認できる	完全2 P60-P61		○
		<input type="checkbox"/> 精神科疾患の既往がないか確認できる			○
	□III-5.4.2 せん妄の型 (タイプ)について理解している	<input type="checkbox"/> せん妄の型 (タイプ) を確認できる	R-23 薬剤 R-31 重症アセ		◇
	□III-5.4.3 せん妄の症状について理解している	<input type="checkbox"/> 急性に発症し変動する精神状態の異常を確認できる	R-23 薬剤 R-31 重症アセ		○
		<input type="checkbox"/> 注意を集中する能力の低下を確認できる			○
		<input type="checkbox"/> 論理性と脈絡を欠いた思考を確認できる			○

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
		<input type="checkbox"/> 意識レベルの低下と精神運動活動の増加または低下を確認できる	完全2 P60		◇
	<input type="checkbox"/> III-5.4.4 せん妄と不穏の違いについて理解している	<input type="checkbox"/> せん妄と不穏の違いについて説明できる	R-06 鎮静 R-23 薬剤 R-31 看護アセ		◇
	<input type="checkbox"/> III-5.4.5 せん妄時の治療と対処について理解している	<input type="checkbox"/> 訴えを否定せず、傾聴に努めることができる	R-06 鎮静 R-23 薬剤 R-31 看護アセ		◇
		<input type="checkbox"/> 効果的に鎮痛薬を使用し、疼痛緩和とストレスの軽減を図ることができる			◇
		<input type="checkbox"/> 日中の家族との面会時間を多くとるなど、覚醒と睡眠リズムを整える配慮ができる			◇
		<input type="checkbox"/> 転倒やルート・ドレーン類の抜去に注意することができる			◇
		<input type="checkbox"/> 術前から身体的・精神状態を把握し、誘発因子の減少に努めることができる			◇
		<input type="checkbox"/> 精神疾患が疑われる患者の場合、専門医にコンサルトすることができる			☆
	<input type="checkbox"/> III-5.4.6 CAM-ICUについて理解している	<input type="checkbox"/> CAM-ICUを用いて、せん妄を評価できる	完全2 P61		◇
	<input type="checkbox"/> III-5.4.7 ICDSCについて理解している	<input type="checkbox"/> ICDSCを用いて、せん妄を評価できる	完全2 P61		◇
□III-5.5 認知症	<input type="checkbox"/> III-5.5.1 認知症の症状について理解している	<input type="checkbox"/> 認知症の症状について説明できる	R-18 脳卒中 J-06 フィ理		○
	<input type="checkbox"/> III-5.5.2 認知症を評価するスケールについて理解している	<input type="checkbox"/> 適切なスケールを用いて、認知症を評価できる	R-51 認知症		◇
	<input type="checkbox"/> III-5.5.3 認知症の治療と対処について理解している	<input type="checkbox"/> 認知症の治療薬と対処（抑制）について説明できる	R-51 認知症 J-10 フレイル フィジ P214-P215		◇

大項目	中項目	小項目	確認印
／ 5	／ 20	／ 43	← 中項目の点数はP153に転記して下さい